

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年7月20日(2023.7.20)

【公開番号】特開2022-65419(P2022-65419A)

【公開日】令和4年4月27日(2022.4.27)

【年通号数】公開公報(特許)2022-076

【出願番号】特願2020-174003(P2020-174003)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/04883(2022.01)

10

G 0 6 F 3/04845(2022.01)

G 0 9 G 5/00(2006.01)

G 0 9 G 5/36(2006.01)

G 0 9 G 5/377(2006.01)

G 0 9 G 5/14(2006.01)

G 0 9 G 5/38(2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0488130

G 0 6 F 3/0484150

G 0 9 G 5/00 510H

20

G 0 9 G 5/36 520P

G 0 9 G 5/36 520F

G 0 9 G 5/36 520L

G 0 9 G 5/14 A

G 0 9 G 5/36 520G

G 0 9 G 5/00 550C

G 0 9 G 5/38 A

【手続補正書】

【提出日】令和5年7月11日(2023.7.11)

30

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

第2領域AR2は、表示領域AR21と、空白領域AR22とを含む。表示領域AR21は、第2画像PT2が表示される領域を示す。空白領域AR22は、第2領域AR2のうちの表示領域AR21を除く領域を示す。

制御部700は、空白領域AR22の面積が、表示領域AR21の面積よりも大きくなるように、第2領域AR2を決定する。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0079

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0079】

また、本実施形態に係る表示方法は、スクリーンSCにおける第1手書入力されたスクリーンSCの位置に応じて、スクリーンSCにおける第2領域AR2の位置を移動させること、を更に含む。

50

したがって、第 1 手書き入力的位置が移動した場合にも、第 2 領域 A R 2 が第 1 領域 A R 1 と重ならない位置に、第 2 領域 A R 2 を決定できる。

10

20

30

40

50